

静岡 ちくろうれん

静岡地区労働組合連合会 〒420-0004 静岡市葵区末広町1-4 TEL 054-271-0951 FAX 054-271-0965
Eメール sizu-tikurouren@ny.tokai.or.jp 発行責任者 松川功

青年層の戦争認識・社会意識を冷静に分析すること

表題に掲げた言葉は11月24日、県教育のついで、講師の久保田貢先生が講演の意図としてまずあげられたことです。
(90年代半ばから顕著になった「新自由主義」の下若者たちはつねに競争をさせられ、「評価」される中で、「学ぶ喜び」が見えなくなり、「失敗(低評価)」を恐れて、「指示待ち」人間になり、「評価対象以外の他者や社会には関心が持てなくなっている。分断と孤立の

2026年 静岡地区春闘結成総会と旗びらき
2026年1月21日(水) 18時~受付

不安の中にいる彼らに必要なのは寄り添うこと、受けとめること、聴くことであり、ケアによる安心だと思ふ。ほとんどの青年は「あの戦争」の悲惨を知らない。日本国憲法は「あの戦争」の反省の上に生まれた。しかし多くの青年はこの事実を知らない。自由と権利を詳述した憲法10条、40条もその反省に立ってつくられたことも知らない。「教育」が大きなダメージを受けていて機能していないため不安の中にいる青年をケアしながら、基礎からの語りかけを、成長には時間がかかることを覚悟しながらも一方、「教育」の再建を。教師たちをケアし、教育に自由と科学を。
以上。カッコ内は当日用資料の中の久保田先生の言葉から拾ったものです。憲法集会や平和のつどいがあっても参加者は高齢者が中心で若者は集まらない。若者にとっても今の自分の閉塞感を打ち破るヒントをもらえるのに。魅力がないからだ。若者をひきつけるのはやはり同世代の若者の言葉です。一人でも二人でも興味、関心を持ってくれる若者と対話して、まず彼らの

話を聴くことから始めたい。自分の話したい気持ちは抑制して、まず彼らの抱えている困難、問題を語ってもらえるように。そもそもこの教育のつどいは地域のなかで、悩みや苦しみを抱えている子どもや若者の声に耳を傾け、保護者、市民、教職員、行政の人々が広範につながって学びあう場として出発した。講師の示唆的な講演から考えるヒントをもらい、そして午後からは4つの分科会を持ち、その実践報告をたたき台にして考えを深めよう。
- A 授業づくり、学級・HRづくり、B 平和をつくるとりくみ、C 子どもの居場所づくり居心地のよい学校・地域にするために、D 特別な支援を必要とする子供たち、若者たちをみんので支えるために」が持たれた。
僕はBの平和をつくるとりくみの分科会に参加した。活発な討論がなされたが、参加者がとても少ない。他の分科会も10人前後だろう。延べ人数50人程度とのこと。昨年は食の問題がメインで100名近かったという。連休の最後の日で忙しかったと思うが優先順位一番で来て

第36回定期大会開催

静岡地区労働連第34回定期大会を10月15日(水)午後6時から開催しました。会場は、事務所のある市教組会館1階の「わいわいルーム」。
大会は、土屋副議長の開会あいさつで始まり、議長団にはユーコープ労組の秋野代議員とミニ通信本部静岡支部の田中代議員を、資格審査委員に新井代議員と鍋田代議員を、議事運営委員に海野代議員と大下代議員、選挙管理委員に田辺代議員と増田代議員を選出しました。



松川議長の挨拶 = 10月15日

松川議長のあいさつに続き、来賓の静岡県評菊池議長、共産党静岡市議団の鈴木

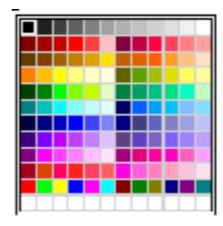
木議員、杉本議員、寺尾議員から連帯のあいさつ、静岡民主商工会から連帯のメッセージの紹介がありました。議案は、25年度一般経過報告、26年度運動方針案、25年度会計報告、25年度会計監査報告、26年度予算案、規約改正案、26年度役員選出でした。
規約改正は、今年2月に弥勒2丁目から末広町に事務所を移転したことで、規約第1条の所在地の変更をする内容でした。
議案提案の後の代議員の発言は次のとおりでした。
静岡市役所職員 長尾代議員
静岡市役所職員の賃金は公務と民間との比較で決まると。静岡市の賃金水準は政令市の中で最下位である。静岡市人事委員会の勧告自体が低い。国が決めた責任を持つとしない。市役所はどこも人手不足。学校給食職場は欠員状態。清水病院、静岡病院とも人手不足。なんとか打開をしたい

ミニ通信本部静岡支部 田中代議員
ミニは今、利益追求のため

もらえるような工夫が必要で。戦争体験の継承、記憶の継承、運動の世代交代が求められています。よりよい社会に一步でも近づくために。
ほるぷ 森 栄司



◆かんぱん君ご案内◆
かんぱん作成します！
講演会・総会・イベントに使ってね
横かんぱん・縦かんぱんともに約40cm・60cm・70cm・90cmの普通ロール紙で長さは自由です。色も下表の色が使えます。雨に強い用紙もありますのでご相談ください。ご注文はメールかファックスでかんぱんの大きさ・表記する内容(文字・イラスト・写真等)をお知らせください。字体と色を指定できます。
料金は1mにつき
40cm幅500円・60cm幅650円
70cm幅750円・90cm幅950円



今後の日程をお知らせする土屋副議長

めミニ法を廃止しようと目論んでいる。ミニの財産はもともと国民のものである。廃止を許さないと署名に取り組んでいる。ぜひ協力をしてほしい。

ローカルユニオン静岡 梅澤代議員
ローカルユニオンは一人でも入れる労働組合。職場に組合員が一人だけの場合もある。マイクロフィラター分会では加入が5人増えた。静岡地区労働連は組織拡大にもっと、もっと時間や力を注いでほしい。
年金者組合静岡支部 新井代議員
10月15日の年金支給日にフェスタを開催、中部ブロック全組合員700人のうち50人が参加した。要求は最低保障年金(月8万円)の実現や年金支給を毎月(今は



最後に大きな声で団結ガンバロウ！！

2ヶ月、以前は3ヶ月を改善させた。組織拡大をやっている。楽しく役にたつ組合にする努力をしている。
ユーコープ労組静岡 積代議員
今秋闘に取り組んでいる。使用者側が予算を組む段階で職員ベースアップ分を入れさせるため。パート賃金の県別格差是正が大きな課題。店舗は生活協同組合員のもの、儲けだけで店舗閉鎖を決めるな、組合員の意見をしっかりと聞きよう交渉している。売り上げノルマをやめ、生活協同組合員の個人情報疎かにするな、生活協同組合として平和、より良い暮らしを築く学習をするよう要求している。

次ページに続く

静岡市教組長澤代議員
 教員には女性が数多くいる。しかし20代、30代で離職が多い。その原因は過密で長時間労働。労働相談があつた女性教員。朝7時から夜21時まで、土日もなく働いていた。ある朝、出かけようとしたら足が動かなくなつていた。体が学校へ出勤することを拒否。こんな働き方をなくそうとえがお署名、教育署名にとりくんでいる。オンライン署名も取り組んでいる。ぜひ協力を。

大会では、議案の全てが可決され、新役員が選出され終了しました。わいわいルームでの初めての大会。多少狭いが、逆に一体感のある大会ができました。

11月8日
地区労連
お疲れ交流会

さつた峠ハイキングと駿河健康ランド

ハイキングコースは興津駅からさつた峠の展望台まで行って健康ランドへさつ



3人の後ろには富士山が...

た峠は駅から国道を歩いて登山口から展望台につきました。富士山は雲の中でした。少し残念でしたが駿河湾と伊豆半島も見渡せるさすがに絶景ポイントです。暑くもなくゆつくり写真を撮りながら1時間程度でした。帰りは行きに通り返して健康ランドのお風呂をめぐらして下山、途中子どもや高齢者の幾つものグループに会いました。気軽に楽しめるハイキングコースだと思います。

健康ランドには先に直行



お風呂上りに乾杯！ = 健康ランド

したメンバーが、お風呂に入つて既に少しほろ酔い気分になつているところに合流、気持ちのいいお風呂で汗を流し乾杯。会議ではゆつくり話ができないことなど大いに盛り上がり楽しい交流会になりました。

当日は他の講演会等が重なり参加者は全員で5名でしたが、組合や家族も交流できよう企画を考えていきたいと思ひます。

日大三島ユニオン
スト支援

静岡県評に加盟する東海大学教職員組合は、横浜地区労働組合協議会（横浜地区労）にも加盟しています。横浜地区より三島にある日大三島ユニオンが非常勤講師等の待遇改善を求め、11月25日にストライキを決行すると支援要請がありました。静岡地区労連として松川議長と和田事務局長が支援に駆けつけました。

日大三島ユニオンは、要求としてすべての教職員の賃上げ、非常勤教職員の私学共済加入を要求しています。非常勤講師の給料は年収200万円以下で、20年以上



各地域からストライキ支援に

ベースアップが行われていません。健康保険、厚生年金、雇用保険を含む私学共済への加入もなく、不安の中で働いています。さらに10人いる非常勤講師には室内にパソコンが1台しかなく、十分な作業ができなく、その改善も要求しています。

ストライキは4時限目の最後15分と5時限目最初15分。4時限目ストライキ終了後の組合員が挨拶する間、昼休中の日大三島の生徒たちが私たちの様子を見に来て、声援を送る生徒もいました。



運動を」と題して 東海林智さん（毎日新聞社 社会部記者）を講師に学習しました。最低賃金をめぐる動きとして今年はどうなっているのか、非正規の賃上げは最賃頼みになつていて、群馬県や秋田県で起きているように最賃の発行が大幅に後ろ倒しにされたことにより本当の最賃は低くなつている。最賃の決まり方が労働力の再生産にかかる費用（生計費原則）としていないことが後ろ倒しにされる状況を作り出している。

生活に困窮する非正規労働者の割合も高く最賃が生計費に達していない状況が物価高騰を補えない引き上げで貧困を招いている。労働者派遣法の全面解禁により正社員と非正規労働者の分断が持ち込まれた。ハラメントの要員の一部にも確実に労働者の分断があり労働者間での連帯が弱まってきた。分断が起これば労働組合の組織率も落ちてきた。多様な働き方の現状として、雇われ方の変化スキマバイトと呼ばれる雇われ方が広がっている。労働時間の切り売り「1時間単位で働き口を紹介」企業には雇用責任もない、究極

の不安定雇用でありスキマバイトには2千万人を超える労働者が登録しているという。こんな労働環境の中で「労働者の選択」と言いながら高市政権は労働の規制緩和を進めている。労働組合の組織率が落ちていて、ストライキ戦術について、簡単ではないが、団結と行動、労働者の武器としてストライキを捉話され話されました。

講演後には5つの職場（自治労連・高教組・全教・ユニコープ労組・福保労）から、公立病院で働く人の賃上げがない、先生の残業代が出ない、学校の先生が欠員だらけで年度当初から担任がいらない、同じ仕事でも県により賃金格差がある、保育士になる人がいないなど厳しい実態が報告されました。



東海林智さんの現場での取材を基にした講演で説得力がありました

はたらくみんなの
元気の出る集会

集会アピールは最後に「電気は足りてる、足りないのは愛だ」と結んで参加者で確認しました。集会後は繁華街を浜岡原発再稼働反対のコールでアピールしました。



脱原発テント = 駿府城公園

て放射能の恐ろしさを知つて、原発はいらないと思つた若い人も行動と声を上げていきましようとの発言に希望をもらいました。

11月9日は「はたらくみんなの元気の出る集会part30」が開かれました。

はじめに行われた総会では活動総括、今後の方針、役員承認がされました。その後の講演では「低賃金は雇用社会に何をもちましたのか」分断に抗う労働

原発再稼働許さない
ひまわり集会



浜岡原発の再稼働を許さないひまわり集会が500名の参加で開催されました。

平野さん、木場さんの名前からのグループ名だそうです。当日は二人による演奏、原発の危険、事故を想定外で済ませる東電、政府、裁判でも無罪になるなどの矛盾を歌に。高市政権批判の歌を会場からの拍手も入りテンポ良く、アンコールの声もかかり楽しみました。スピーカーの元湖西市長の三上元さんからは高市政権の台湾有事発言と原発に権の台湾有事発言と原発について、映画監督の早川由美子さんは原発テントについて、美術作家の土屋聡さんは福島の水川で原発事故による悔しい思いと原発反対をどう伝えるのが大事と発言がありました。

地域からの発言では毎週金曜日の浜岡原発再稼働反対金曜アクションが70回になる。高校生からは8月に長崎の原水禁世界大会に行つ



市内をデモ行進 = 11月16日

はたらくみんなの元気の出る集会part30」が開かれました。はじめに行われた総会では活動総括、今後の方針、役員承認がされました。その後の講演では「低賃金は雇用社会に何をもちましたのか」分断に抗う労働